とうえい

令和７年３月１７日
東栄小学校
学校だより第１１号

「ありがとうなら手をたたこう！」傑作集

「ありがとうなら手をたたこう！」の時間です。♪ありがとなら手をたたこっ　パン　パン♪

「２人の女の子に『きれいにしてくれて、ありがとうございます』って言われたときには涙が出るくらい嬉しかった」と教えてくださったのは、ボランティアでよく東栄小に来て、木を切ったり、草を刈ったりしてくださる地域の方です。２０分放課に運動場の南側で切った木を片付けていたら、低学年の２人の女の子が近づいてきて、さっきの感謝の言葉を伝えてくれたそうです。この話を聞いて校長先生はとってもうれしかったです。感謝の言葉「ありがとう」は思っていてもなかなか伝えられないときがあります。でもこの２人は勇気を出して伝えました。そのおかげでこの方はとても喜んで、ますます元気が出てきたのだと思います。

昼放課に校舎の中をみんなの様子を見て回っていたら、１年生トイレのスリッパがそろっていませんでした。「仕方ないなあ」と思って直そうとした、その時です。トイレからトコトコと出てきた１年生の男の子が自分の履いていたスリッパをそろえて脱ぐと、そろっていない他のスリッパまでそろえて自分の教室の方へ去って行くではありませんか。校長先生は、その子の背中を見ながら心の底から「ありがとう」って思いました。

朝、登校途中に転んでけがをしてしまった１年生の女の子がいました。その子を通学団のお姉さんたちがなぐさめながら学校まで連れてきて、保健室の先生に手当てをしてもらったそうです。保健室の先生が言っていました。「いつもけがをしてしまった子がいると、周りの子がやさしく助けて、よく保健室まで連れてきてくれます。東栄っ子たちは本当にやさしくて頼りになるんですよ」って。

２学期になっても続けてくれている人たちがいます。そうです。あいさつボランティアのお兄さんお姉さんたちです。５・６年生と一緒になって、３・４年生もやっていますね。東栄小学校をますます明るく元気にしてくれています。東栄っ子のみなさん、あいさつボランティアの人たちと目と目を合わせた明るいあいさつをして、ますます元気を高め合いましょう。そして、あいさつボランティアに参加すると、たくさんの人たちとあいさつができて、さらに元気になれるかもしれませんね。

朝、３年１組の教室をのぞいたら、お寺の和尚さんと小坊主さんがいました。「え～！何でこんなところに～」と思いましたが、よ～く見たら図書ボランティアのお家の人たちが、カツラや衣装をつけて読み聞かせをしてくれているのでした。今日から、あじさい読書週間ですね。読書週間中に、どのクラスにも１回ずつ図書ボラのお家の人たちによる読み聞かせがあるそうですよ。楽しみにしていてくださいね。

東栄小学校にたくさんの「ありがとうの花」を咲かせてくれた人たちに、ありがとう　拍手―！

♪ほらみんなでありがとう　パン　パン♪

（校長　中島学路）